

ものづくり博 2022 in 東三河

日時：2022年6月17日（金）～6月18日（土） 10:00～16:00

会場：豊橋市総合体育館

豊橋技術科学大学は、6月17日（金）～6月18日（土）に豊橋市総合体育館で開催された「ものづくり博2022 in 東三河（主催：豊橋広域経済振興会）」に協賛しました。通常は隔年で開催されておりますが、今回はコロナウイルス感染拡大により中止となり今回は4年ぶりの開催となりました。

当センターは大学出展ブースにおいて、松尾幸二郎准教授が進める研究について、デモ展示を通じてご紹介しました。また、豊橋技術科学大学の公開講座では、阿部晋士特任助手（株式会社パワーウェーブ代表取締役社長）が講座を開講しました。

松尾准教授は、「先進自動車プローブデータの地域交通安全管理への活用」・多様なデータで地域交通を安全に・と題し、先進プローブデータ収集デバイス（a-probe）、データ分析・可視化アプリケーション、実証実験結果などの展示・紹介を行いました。

2日間の開催で140名ほどに来ていただきました。企業の方だけではなく一般の方にも多くご来場いただき、交通安全という身近な課題に対する交通ビッグデータの活用という点は、多くの方が興味を抱かれた様子でした。また、豊橋市内からの参加の方も多く、すでに豊橋市と連携して、市内を走る車両のビッグデータを活用して交通安全マネジメントを行っていることや、市内の知っている箇所での交通安全対策の効果評価などの事例を紹介したところは分かりやすく聞いていただけたと思います。

公開講座では、阿部特任助手が「波動の力で未来をつくる ワイヤレス給電技術」と題して、「ものづくり」に関連付けた、阿部先生の技術への取り組み姿勢とワイヤレス給電技術の紹介、株式会社パワーウェーブの活動について講義しました。会場には約20名の方にご参加いただいたほか、オンラインでご参加いただいた方もいらっしゃいました。講義終了後には技術の詳細について踏み込んだ質問もあり、聴講者の方々の関心の高さが伺えました。

期間中、足をお運びいただいた皆様ありがとうございました。

展示の様子



■ 豊橋技術科学大学 特別展示 未来ビークルシティリサーチセンター



■ 豊橋技術科学大学 公開講座